

公益社団法人日本地震学会 学生優秀発表賞 規定

2010 年 7 月 23 日制定

2011 年 1 月 14 日改正

2012 年 10 月 1 日改正

2013 年 11 月 29 日改正

2015 年 7 月 7 日改正

2019 年 4 月 17 日改正

(定義)

第 1 条 本規定は、学生による優れた研究発表を奨励し、研究発表技術の向上を目指すために、公益社団法人日本地震学会が在学中の正会員に対して贈る「日本地震学会学生優秀発表賞」に関して定める。

(授賞対象)

第 2 条 本賞の対象は、日本地震学会秋季大会において発表者として研究発表を行い、なおかつ所定の手続きにより授賞対象となることを希望した在学中の正会員とする。なお、本賞の既受賞者は対象から除く。

(受賞者数)

第 3 条 授賞件数は各大会において授賞対象者の一割程度とする。

(選考)

第 4 条 受賞者の選考は、別に定める選考要領により組織された選考委員会が行う。選考委員会は大会終了後速やかに受賞候補者を選考し理事会に諮る。理事会の承認を以って受賞者決定とする。

(公示)

第 5 条 理事会は、受賞者決定後すみやかに該当者に通知し、「地震(ニュースレター部)」に受賞者名及び受賞対象の研究発表題目を公示する。

(表彰)

第 6 条 受賞者には理事会における授賞決定後に賞状を贈る。また社員総会の場において、受賞者の報告を行う。

(取り消し)

第 7 条 理事会は、授賞後授賞対象の研究において不正が認められたとき、さかのぼって授賞を取り消すことができる。

(改廃)

第 8 条 この規定の改廃は、理事会の議を経なければならない。

学生優秀発表賞 選考要領

1. 大会・企画委員会は、学生優秀発表賞選考小委員会（以下、選考委員会という）を構成させる。委員数は日本地震学会秋季大会（以下、大会という）予稿受付締切時点の授賞対象者数に応じて決定し、受賞対象外の理事、代議員、大会・企画委員より必要数を委嘱する。委員会の長は、大会・企画委員会が指名する。
2. 学生優秀発表賞の目的に即し、選考委員会は大会前に選考基準を協議する。
3. 選考委員会はすべての授賞対象者の発表に審査担当委員を割り当てる。
4. 選考委員は担当の発表を聞き、選考基準に照らして審査した上で発表に順位をつける。選考委員はポスター発表を優先的に聞く権利を有する。
5. 選考委員会は選考委員からの報告を元に協議を持って受賞者を選ぶ。また、詳細な審査結果を選考終了後明らかにする。
6. 選考に係わる審議は非公開とする。